



日本だから、できる。  
あたらしいオリンピック!

平成 21 年 2 月 19 日  
総 務 局

## 2007 東京の工業 (平成 19 年工業統計調査報告)

平成 19 年工業統計調査 (従業員 4 人以上) の東京都分の集計結果については、速報を平成 20 年 9 月 26 日に公表しました。今回、確報として「2007 東京の工業」を作成しましたので、お知らせします。

### 集計結果

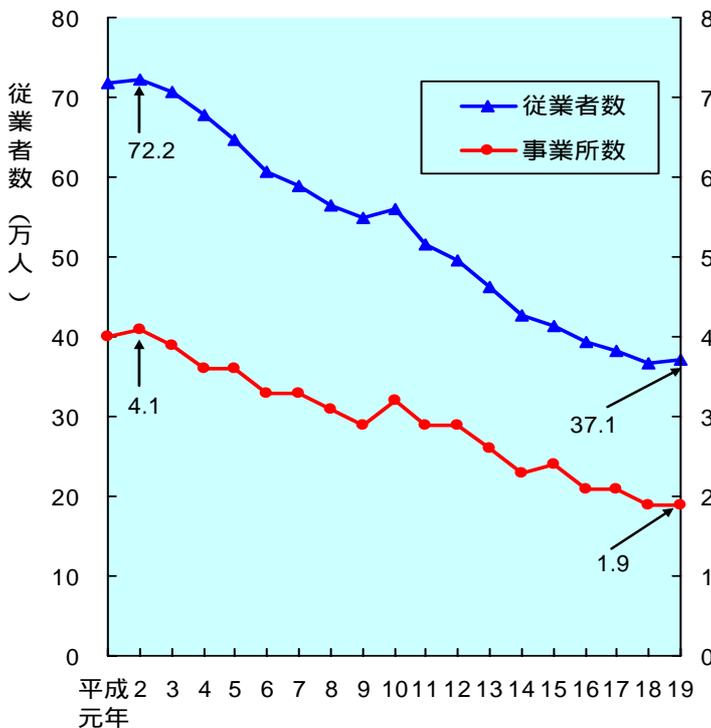
	平成 19 年	平成 18 年	増減率
事業所数	1 万 8681 事業所	1 万 9038 事業所	1.9%
従業員数	37 万 1206 人	36 万 7209 人	1.1%
製造品出荷額等	10 兆 6383 億円	10 兆 3597 億円	2.7%
付加価値額	4 兆 1137 億円	4 兆 3550 億円	5.5%

### 主要項目の状況

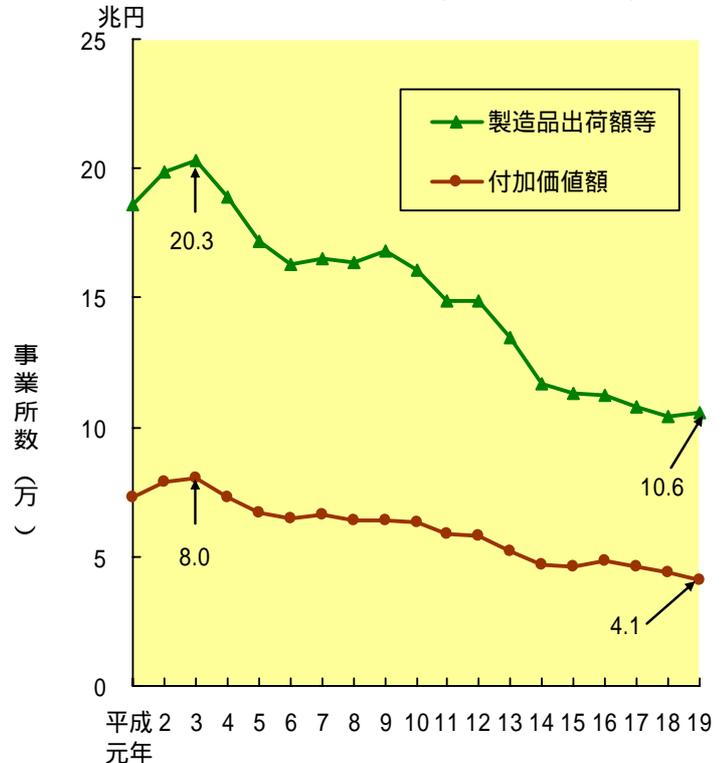
平成元年以降の実数の推移をみると、事業所数及び従業員数は平成 2 年をピークに概ね減少傾向が続いている。また、製造品出荷額等及び付加価値額も平成 3 年をピークに概ね減少傾向となっている。

(本文 P.10)

事業所数、従業員数の推移 (従業員 4 人以上)



製造品出荷額等、付加価値額の推移 (従業員 4 人以上)



#### 問い合わせ先

総務局統計部商工統計課

担当：久野 内線 25 550

森 " 25 581

電話：03 5388 2544 (直通)

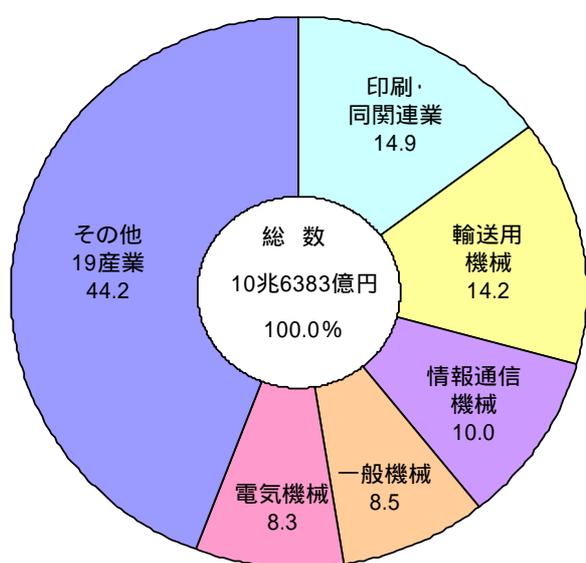
## 製造品出荷額等の状況

\* 製造品出荷額等を産業別にみると、「印刷・同関連業」が最も多くなっている。  
 \* 区市町村別にみると、区部では大田区が、市部では日野市が最も多くなっている。

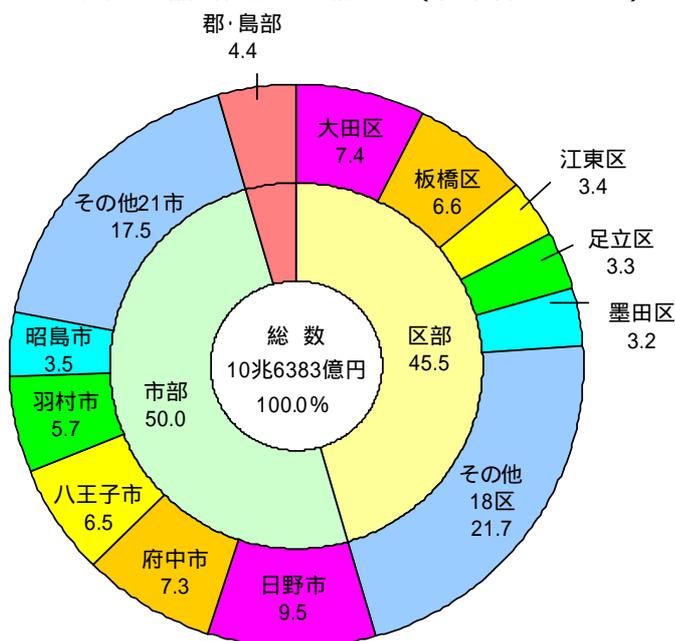
製造品出荷額等を産業別にみると、「印刷・同関連業」が1兆5798億円（構成比14.9%）で最も多く、前年と比較すると、増加額では「電子・デバイス」が1503億円（31.6%）で最も大きくなっている。

区市町村別にみると、区部では大田区の7829億円（構成比7.4%）、板橋区の6982億円（同6.6%）の順で多く、市部では日野市の1兆104億円（同9.5%）が最も多くなっている。前年と比較すると、増加額では大田区が616億円（8.5%）と最も大きくなっている。（本文 P.18）

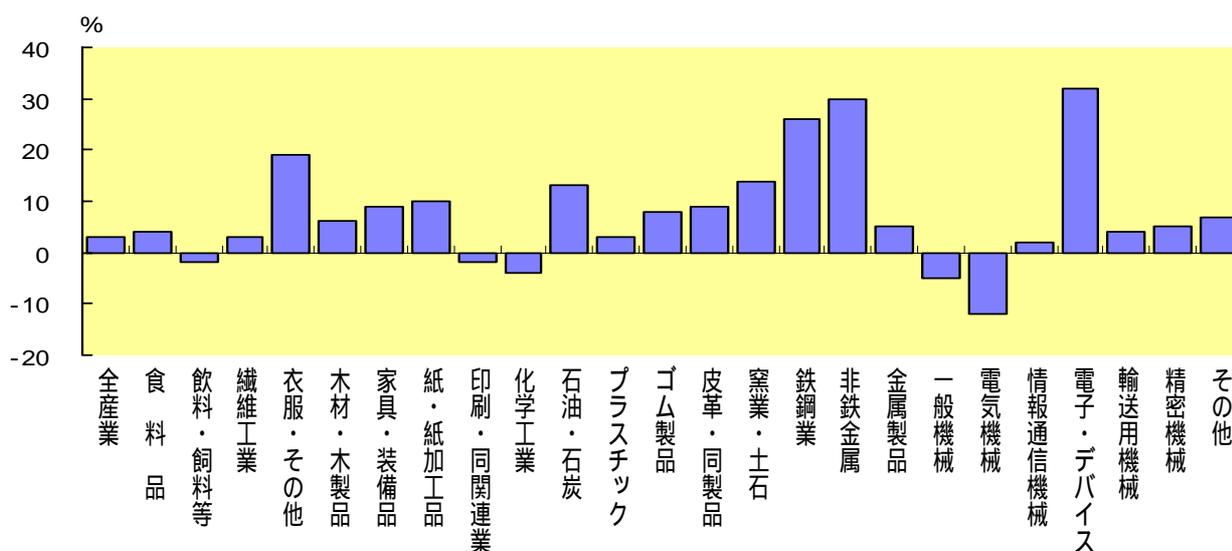
産業中分類別製造品出荷額等の構成比（従業者4人以上）



地域別製造品出荷額等の構成比（従業者4人以上）



産業中分類別製造品出荷額等の増減率（従業者4人以上）



今回調査では、対象事業所について従来にも増して把握に努めた結果、対象数の規模は大きくなった。また、調査項目の追加等も行った。このため、時系列に不連続が生じるが、本報告では、製造業の実態を出来るだけ的確に捉える観点から、調査結果に表れた数値そのままとしている。